DXパワーダイザー&マシンマッシグラーの遊び方

DX POWER DIZER & MACHINE MASSIGLER

セット内容

◆取扱説明書(本書)…1

※梱包時はダイザーモードの状態です。

仮面ライダーフォーゼの玩具情報はWebサイトをチェック!!

仮面ライダーフォーゼの玩具情報は、ボーイズトイパークでチェック!
楽しみながら商品のことが調べられる
Webトリセツにも注目!

http://www.b-boys.jp/fourze/

⚠ 注意

保護者の方へ 必ずお読みください。

くちにいれない

- ●小さな部品、ボタン電池(付)を口の中に絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- ●誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ●可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをする恐れがあります。
- ●本商品には電子部品の一部に磁石を使用しておりますので、ペースメーカーをご使用の方はご注意ください。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれの恐れがあります。下記に注意してください》

- ●万一、ボタン電池を飲み込んだとき、ボタン電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに医師に相談してください。もれた液が皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
- ●ボタン電池の交換は保護者の方が行ってください。
- ●古い電池と新しい電池、いろいろな電池をまぜて使わないでください。
- ●ボタン電池は飲み込むと危険です。お子様の手の届かない所に保管してください。
- ●＋−(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- ●ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。

〈使用上の注意〉

- ●セットされている電池はテスト用です。音が小さくなったり誤動作をする場合は電池を交換してください。
- ●本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。
- ●プラスチック梱包材は、開封後はすぐに捨ててください。
- ●本商品には塗装部分がありますので、保管の際には他のもの(樹脂製品や家具、ソファー)と接触しないようにしてください。色が移る場合があります。
- ●可動部分・取付部分を無理な方向に強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- ●変形・合体の難しいところは保護者の方が手伝ってあげてください。
- ●本体を持ち上げるときは胴体の部分を持ってください。

! 指を入れない!!

各モードの名称と音声遊び

初めて遊ぶ時は…

電源の入れ方

ボタン電池の交換の仕方

※必ず保護者の方が行ってください。

※音声が小さくなって聞き取りにくくなったり、音が繰り返し鳴るなどの誤動作をする場合は、すべて新しいボタン電池に交換してください。

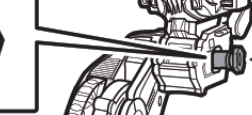
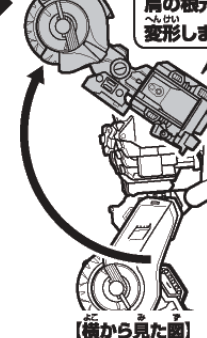
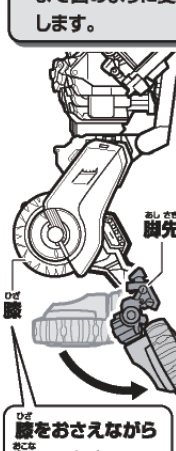
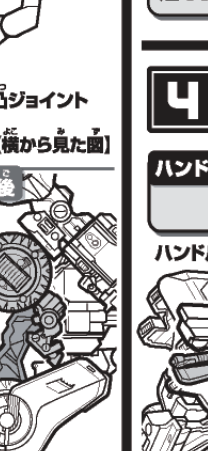
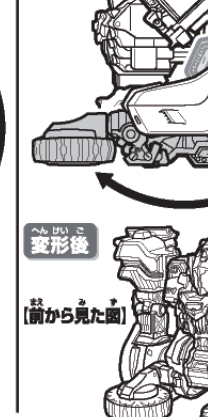
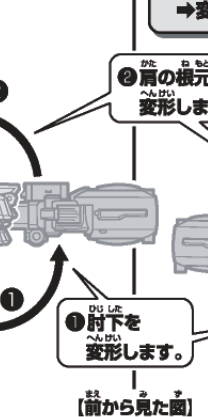
※電源スイッチが×(OFF)になっていることを確認してください。

①電池ぶたを取り外します。
①-1 電池ぶたのネジを⊕または⊖ドライバーで矢印の方向に回し、
①-2 電池ぶたを取り外します。

②電池を入れます。
古いボタン電池を全て取り外して、新しいボタン電池2個(LR44・別売り)を⊕⊖に注意してセットします。

③電池ぶたを戻します。
電池ぶたの突起とパワーダイザー本体のミゾを合わせ、元のように閉じます。

パーツが外れた場合

FMCS(別売り)との連動!!

ダイザーモード
ボタン
鳴る
音声遊びができます。
※音声はビークルモードと共通です。
音声遊びについては、本書表面「各モードの名称と音声遊び」をご参照ください。
➡ポーズをつけることができます。
開く
手
開くときは図の部分に指をかけて行ってください。
可動
脚部関節（根元）
変形
変形
ビークルモード
1 腕の変形
左腕を例に説明します。右腕も同様に行ってください。
図の位置まで変形します。
肩の根元から変形します。
【横から見た図】
2 脚部の変形
左脚を例に説明します。右脚も同様に行ってください。
①脚先を矢印の方向に動かし、カチッとするまで図のように変形します。
②膝下を図の位置まで矢印の方向に変形します。
脚先
膝
膝をおさえながら行ってください。
脚先を持って行ってください。
③車輪を矢印の方向にカチッと音がするまで回転します。
車輪
④脚先をカチッと音がするまで矢印の方向に倒して変形します。
脚先
⑤膝下の凸ジョイントを胴体の凹ジョイントにカチッと音がするまではめ込みます。
凹ジョイント
凸ジョイント
【横から見た図】
【斜め上から見た図】
凹ジョイント
凸ジョイント
変形後
3 エントリーゲートの変形
エントリーゲート
図のように置き、エントリーゲートを起こします。
【横から見た図】
4 ハンドルと脚置きの変形
左側を例に説明します。右側も同様に行ってください。
ハンドル
肩裏のハンドルを矢印の方向に回転して起こします。
ハンドル
変形後
【後ろから見た図】
脚置き
頭部裏側のつまみを持って、脚置きを矢印の方向に起こします。
つまみ
【横から見た図】
脚置き
図の位置まで起こします。
変形後
脚置き
【前から見た図】
完成!! ビークルモード!!
ボタン
鳴る
音声遊びができます。
※音声はダイザーモードと共通です。
音声遊びについては、本書表面「各モードの名称と音声遊び」をご参照ください。
➡コロガシ遊びができます。
※上から強くおしつけたり、手を離した状態でコロガシ遊びをしないでください。
※元に戻すときは逆の手順で行ってください。
マシンマッシグラー
➡コロガシ遊びができます。
※コロガシ遊びをするときは必ずスタンドを倒した状態で行ってください。
可動
スタンド
倒す
起こす
倒す
スタンドを起こして、マシンマッシグラーを自立させることができます。
タワーモード
1 脚部の変形
左脚を例に説明します。右脚も同様に行ってください。
脚部を変形しにくいときは図のように腕を上げて行ってください。
【前から見た図】
①脚先を矢印の方向に動かし、カチッとするまで図のように変形します。
【横から見た図】
脚先
膝
膝をおさえながら行ってください。
②脚の根元を図の位置まで矢印の方向に変形します。
脚の根元
脚の根元を持って行ってください。
③膝下を矢印の方向にカチッとするまで変形します。
膝下
変形後
【前から見た図】
2 腕の変形
①左腕を❶、❷の順に、矢印の方向に変形します。
①-❷
①-❶
❷肩の根元から変形します。
❶肘下を変形します。
②-❷
②-❶
③
【前から見た図】
②右腕も同様に変形します。
③右腕の凸ジョイントを左腕の凹ジョイントにカチッと音がするまではめ込みます。
➡変形音が鳴ります。
③【別角度】
凹ジョイント
凸ジョイント
3 エントリーゲートの変形
エントリーゲートを矢印の方向に倒します。
エントリーゲート
【後ろから見た図】
完成!! タワーモード!!
鳴る
音声遊びができます。
【前から見た図】
ボタン
音声遊びについては、本書表面「各モードの名称と音声遊び」をご参照ください。
※元に戻すときは逆の手順で行ってください。
合体
タワーモードとマシンマッシグラーとの合体
※タワーモード完成の状態から始めます。
※マシンマッシグラーはスタンドを倒した状態で合体します。
1 マシンマッシグラーとの合体準備
両腕と胴体部分を矢印の方向に変形します。
➡変形音が鳴ります。
【横から見た図】
脚部全体をしっかりとおさえながら行ってください。
特に右の図で示している部分をしっかりとおさえてください。
【後ろから見た図】
2 マシンマッシグラーとの合体
①タワーモードのレーンにマシンマッシグラーをセットします。
レーン
【斜め上から見た図】
②セットパーツの凹部を前輪の凸部にはめ込み、前輪を固定します。
※反対側も同様に行います。
凸部
凹部
セットパーツ
固定後
3 マシンマッシグラー発射状態に変形
両腕と胴体を矢印の方向に変形します。
【横から見た図】
脚部
腕
脚部をしっかりとおさえながら、両腕を持って行ってください。
※マシンマッシグラーを持って行うと、合体が外れる場合があります。
変形するとき
ボタン
図のように両腕と胴体を持ち上げた状態でボタンを押します。
➡セリフ: マシンセット と鳴ります。
ボタン
【横から見た図】
胴体
【別角度】
突起とミゾをはめ合わせます。
➡変形音が鳴ります。
※タワーモードの変形時と同じ音声です。
ミゾ
突起
エントリーゲート
【別角度】
マシンマッシグラーのマフラーの凹部をエントリーゲートの突起にはめ合わせます。
マフラー
凹部
突起
完成!!
※ボタンを押すと、タワーモードと同様の音声遊びが楽しめます。
音声遊びについては、本書表面「各モードの名称と音声遊び」をご参照ください。
マシンマッシグラーの取り外し
①左右のセットパーツを開き、前輪の固定を解除します。
※反対側も同様に行います。
セットパーツ
②上に引っ張って取り外します。
エントリーゲートをおさえながら行ってください。